

2014年9月25日
株式会社日立製作所

クラウド基盤向けに処理性能や拡張性を強化した 「HA8000 シリーズ」の 2 プロセッササーバを販売開始

10 年保守対応モデルも用意し、制御・監視システムに求められる長期安定稼働を実現



「HA8000/RS220」



「HA8000/RS210」

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、PC サーバである日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」の 2 プロセッササーバ「HA8000/RS220」、
「HA8000/RS210」において、最新のインテル® Xeon® プロセッサの搭載などにより、クラウド基盤
やデータセンター向けに処理性能や拡張性を強化した新製品を 9 月 26 日から販売開始します。

あわせて、設備制御や監視システムなど長期安定稼働が求められるシステム向けに、10 年間のハ
ードウェア保守に対応したモデルを用意し、10 月 9 日から販売開始します。

近年、急速に変化するビジネス環境への迅速かつ柔軟な対応の必要性が高まるとともに、2015 年
7月の Windows Server® 2003 サポート終了も契機となり、短期間でのシステム構築や構成変更が容
易であるクラウドの利用がますます広がっています。クラウドを支える IT プラットフォームにも、システム
要件の変動に柔軟に対応できる高い処理性能や拡張性が求められています。

今回製品化した「HA8000/RS220」、「HA8000/RS210」は、処理性能を従来プロセッサ比*1 最大
約 1.4 倍に向上した最新インテル® Xeon® プロセッサ E5-2600 v3 製品ファミリーを搭載するとともに、
従来製品比*2 4 倍となる最大 4.8TB の PCIe*3 Flash ドライブボードや高速のファイバーチャネルボー
ド*4 を新たにサポートし、処理性能と拡張性を強化しています。これらにより、業務変動に伴う仮想サー
バやデータ容量の追加が容易となり、迅速で柔軟なクラウド環境の構築が可能となります。

なお、「HA8000/RS220」、「HA8000/RS210」を、プライベートクラウドの迅速かつ容易な構築・運用
を実現する日立統合プラットフォーム「Hitachi Unified Compute Platform」*5 のサーバに採用し、
2014 年度末までに販売開始する予定です。

*1 2013 年 9 月発売の「HA8000/RS220-h」に搭載しているインテル® Xeon® プロセッサ E5-2697 v2 と、新製品の「HA8000/RS220」に搭載
しているインテル® Xeon® プロセッサ E5-2699 v3 のプロセッサ性能の比較。

*2 2013 年 9 月発売の「HA8000/RS220-h」と、新製品「HA8000/RS220」の比較。

*3 Peripheral Components Interconnect express の略。プロセッサと、周辺機器の通信を行う規格の 1 つ。

*4 大容量ストレージ装置との高速接続を可能とするファイバーチャネル方式によるデータ転送を行うために必要となる接続装置。

*5 「Hitachi Unified Compute Platform」の「かんたん仮想化モデル」(プライベートクラウドやサーバ統合用途)と「かんたん VDI モデル」
(仮想デスクトップ環境用途)が対象。

さらに、設備制御や監視システム向けに 10 年間のハードウェア保守に対応する「長期保守対応モデ
ル」や、10 年間の無償保守と簡易定期点検もあわせて提供する「おまかせ安心長期保守モデル II」を
用意し、販売開始します。あらゆる機器がインターネットに接続される IoT(Internet of Things)時代の

到来により、設備制御や稼働監視データを蓄積・管理したり、蓄積されたデータを分析し、保守や予兆検知へ活用するシステム基盤の構築が進む中で、長期にわたる安定稼働が求められるこれらのシステムには、従来、産業用コンピュータなどが使われてきました。今回、汎用的な PC サーバである本モデルの利用が可能となることで、コストを抑えてシステムを構築することができます。

■今回発表した新製品の特長

1. 2 プロセッササーバ「HA8000/RS220」、「HA8000/RS210」

(1) 最新プロセッサや高性能メモリを搭載し、処理性能を強化

処理性能を従来プロセッサ比*1 最大約 1.4 倍に向上したインテル® Xeon® プロセッサ-E5-2600 v3 製品ファミリーを搭載し、装置としての最大コア数を 36 コア[従来製品比*2 1.5 倍]に強化しました。あわせて、高速メモリを新たに採用し、業務アプリケーションなどの処理性能を強化しました。

(2) データ入出力機器を強化し、通信性能を向上

従来製品比*3 4 倍となる最大 4.8TB の PCIe Flash ドライブボードを新たにサポートし、キャッシュ(一時的な記憶装置)として利用することで、データベース処理にかかる時間を大幅に短縮できます。さらに、高速な 16Gbps(ギガビット毎秒)の転送速度に対応したファイバーチャネルボードをサポートし、外部ストレージ装置との入出力性能も強化しています。

そのほか、バックアップ装置である内蔵 RDX*6 ドライブの通信規格として新たに USB3.0*7 対応したことで、従来製品比 4 倍*2 となるバックアップ最大転送速度*8 288GB/h(ギガバイト毎時)を実現し、日々のバックアップ処理を高速化するとともに、SSD(Solid State Drive)の総書き込み容量*9 を監視して SSD の寿命前にアラート通知する予兆監視機能も追加し、予期せぬ故障によるサーバの停止を回避することが可能となります。

*6 Removable Disk eXchange system の略。持ち運び可能なカートリッジ型 HDD。

*7 周辺装置を接続するユニバーサル・シリアル・バスの規格。USB2.0 の上位規格。

*8 非圧縮データのバックアップ完了時間/データリカバリに要する時間を計測した際の速度。

*9 SSD にデータ書き込みが可能な容量の限界値であり、超えた時点で寿命となるもの。

2. 10 年保守対応モデル「長期保守対応モデル」、「おまかせ安心長期保守モデル II」

新製品「HA8000/RS220」、「HA8000/RS210」において、10 年間のハードウェア保守に対応する「長期保守対応モデル」や、10 年間の無償保守と簡易定期点検(年1回)を提供する「おまかせ安心長期保守モデル II」を用意し、新たに販売開始します。汎用的な PC サーバである本モデルを長期にわたるシステムの安定稼働が求められる設備制御や監視システムなどでも利用することで、コストを抑えたシステム構築が可能になります。

■本発表に関するパートナー企業からのコメント

インテル株式会社 常務執行役員 ビジネス・デベロップメント 平野 浩介

インテルは、日立製作所の「HA8000 シリーズ」の新製品発表を心より歓迎いたします。
日立製作所の今回の新製品に搭載されるインテル® Xeon® プロセッサー E5-2600 v3 製品ファミリーは、優れた性能のみならず、仮想化やマネージャビリティ機能を強化することで、ソフトウェア・デファインド・インフラストラクチャーの構築を支援します。日立製作所の高信頼なサーバ技術と融合することで実現される信頼性の高いクラウド基盤がビジネススピードの向上を求めるお客さまに浸透するものと期待しております。

■日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」新製品の仕様概要と価格、出荷時期

製品名	仕様概要	価格(税別)	出荷時期
HA8000/RS220	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル® Xeon® プロセッサーE5-2600 v3 製品ファミリー 最大 2(最大 36 コア) ・メモリ:最大 768GB ・ストレージ容量:最大 19.2TB(SAS RAID0) 	642,000 円~*10	9 月 30 日
HA8000/RS210	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル® Xeon® プロセッサーE5-2600 v3 製品ファミリー 最大 2(最大 36 コア) ・メモリ:最大 768GB ・ストレージ容量:最大 9.6TB(SAS RAID0) 	613,000 円~*10	

*10 インテル® Xeon® プロセッサーE5-2603 v3×1(6 コア)搭載の最小構成価格。

■10 年保守対応モデルの概要と価格、出荷時期

モデル名	サービス概要	価格(税別)	出荷時期
長期保守対応モデル*11	<ul style="list-style-type: none"> ・無償保証 サービス期間:1 年、 対応時間:翌平日以降オンサイト保守 平日 9~17 時 ・定期部品交換(導入後 6 年目) 	1,177,000 円*12~	10 月 20 日
おまかせ安心長期保守モデル II *13	<ul style="list-style-type: none"> ・無償保守 サービス期間:10 年、 対応時間:当日オンサイト保守 平日 8~19 時 ・定期部品交換(導入後 6 年目) ・簡易定期点検サービス ・おまかせ安心ハードウェアサポートサービス ・おまかせ安心 HDD 破壊サービス 	2,519,000 円*12~	

*11 購入時に別途、「ハードウェア保守サービス」契約が必要です。

*12 HA8000/RS210 での価格。

*13 無償保守のサービス対応時間が 24 時間 365 日の「おまかせ安心長期保守モデル II 24」も提供。

■「Hitachi Innovation Forum 2014」での紹介について

日立は、2014 年 10 月 30 日(木)~31 日(金)に東京国際フォーラムで開催する「Hitachi Innovation Forum 2014」において、今回の新製品を含む「HA8000 シリーズ」について紹介します。

<http://iforum.hitachi.co.jp/>

■日立アドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」について

幅広いラインアップを揃えた日立の PC サーバで、システム用途に応じて最適な形状、性能のモデルを選択して利用することができます。また、サーバ管理ソフトウェア「Hitachi Compute Systems Manager」を提供し、クラウド環境での効率的な運用管理を支援します。ハードウェアとソフトウェアを含めた IT プラットフォーム製品の問い合わせをワンストップで提供する「日立サポート 360」も用意し、システム全体としての効率的な管理、運用を支援します。

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000/>

■他社商標注記

- インテル、Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 IT プラットフォーム事業本部
お問い合わせフォーム：<http://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
